

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	5年間（2017年10月19日～2022年10月18日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの受益証券
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および不動産投資信託証券
マザーファンドの運用方法	①主として、米国の中型株式等（※）に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおける米国の中型株式等とは、米国の金融商品取引所上場および店頭登録の株式および不動産投資信託証券のうち、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーが時価総額をもとに中型と判断した銘柄をいいます。	
	②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 米国の中型株式等の中から、企業および業界の成長性、経営の質等を考慮し、調査対象銘柄を選定します。 ロ. 調査対象銘柄に対して、キャッシュフロー、財務健全性、バリュエーション等のファンダメンタルズ分析をもとに、組入候補銘柄を決定します。 ハ. 組入候補銘柄の中から、高い投下資本利益率を有し持続可能な成長が期待できる銘柄を重視し、リスクを抑え中長期的な視点でポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④株式等の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2018年4月18日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <2750>

<2751>

為替ヘッジあり

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1 期末(2018年4月18日)	円 10,639	円 100	% 7.4	10,567	% 5.7	% 93.0	% —	% 3.9	百万円 6,622

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500種株価指数（米ドルベース）は、S & P 500種株価指数（米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

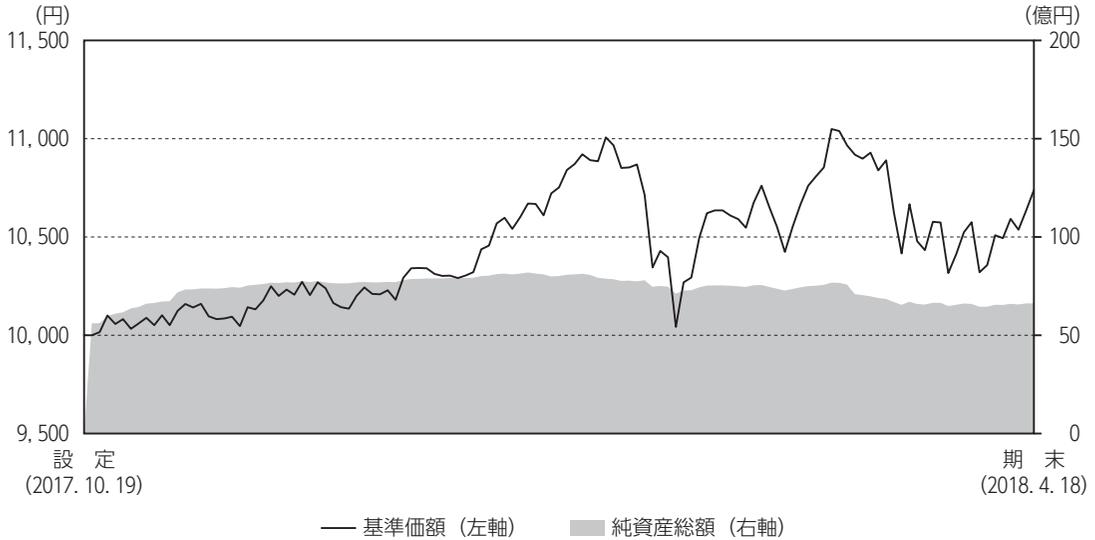
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,639円（分配金100円）

騰落率：7.4%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、主に保有銘柄の株価上昇がプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(設定) 2017年10月19日	10,000	—	10,000	—	—	—	—
10月末	10,051	0.5	10,045	0.5	83.5	—	4.0
11月末	10,204	2.0	10,253	2.5	89.5	—	4.5
12月末	10,321	3.2	10,493	4.9	89.1	—	4.4
2018年 1 月末	10,851	8.5	11,020	10.2	89.3	—	4.1
2 月末	10,653	6.5	10,715	7.1	89.7	—	4.1
3 月末	10,577	5.8	10,311	3.1	91.3	—	4.0
(期末) 2018年 4 月18日	10,739	7.4	10,567	5.7	93.0	—	3.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定比。

**投資環境について**

(2017. 10. 19 ~ 2018. 4. 18)

**米国中型株式市況**

米国中型株式市況は、米国景気の回復や堅調な企業業績動向、税制改革による企業利益の拡大への期待、原油価格の回復などが支援材料となり、設定時から2018年1月下旬にかけて上昇基調となりました。しかし、雇用統計が市場予想を上回り、米国の長期金利が上昇したことなどを受けて、2月上旬にかけて下落しました。その後、好調な世界経済や決算発表などを受けていったんは上昇に転じましたが、利上げ加速への警戒感や貿易摩擦への懸念などから、期末にかけては値動きの大きな展開となりました。

**ポートフォリオについて**

(2017. 10. 19 ~ 2018. 4. 18)

**当ファンド**

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資しました。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

**ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド**

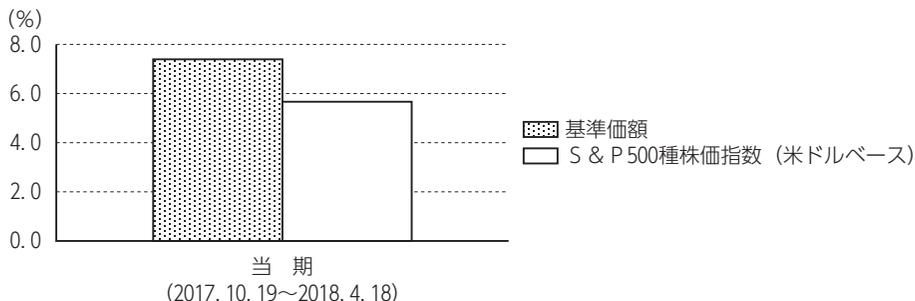
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率（投資信託証券を含む。）は、高位を維持しました。業種別では、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があるとみて、情報技術やヘルスケアなどを高位としました。期末の組入上位銘柄は、TD AMERITRADE HOLDING（金融）、SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING（資本財・サービス）、MICROCHIP TECHNOLOGY（情報技術）、TE CONNECTIVITY（情報技術）などでした。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は100円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年10月19日 ～2018年4月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	100
対基準価額比率	(%)	0.93
当期の収益	(円)	100
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	638

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	34.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	644.21
(c) 収益調整金	59.88
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	738.54
(f) 分配金	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	638.54

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行ないます。

### ■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなると予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジーを活用する企業を選好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 10. 19～2018. 4. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	92円	0. 878%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 450円です。
(投 信 会 社)	(48)	(0. 458)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0. 038	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0. 036)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0. 001)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	1	0. 009	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	97	0. 925	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	7,843,218	7,891,000	1,521,613	1,588,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	51,838,618千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	44,328,143千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	6,321,605	6,582,687

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	6,582,687	96.8
コール・ローン等、その他	220,924	3.2
投資信託財産総額	6,803,612	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.20円です。

(注3) ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(51,729,735千円)の投資信託財産総額(52,256,684千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,170,707,015円
コール・ローン等	151,439,902
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	6,582,687,813
未収入金	6,436,579,300
(B) 負債	6,548,387,621
未払金	6,414,374,316
未払収益分配金	62,248,327
未払解約金	7,302,012
未払信託報酬	64,265,424
その他未払費用	197,542
(C) 純資産総額(A-B)	6,622,319,394
元本	6,224,832,798
次期繰越損益金	397,486,596
(D) 受益権総口数	6,224,832,798口
1万口当り基準価額(C/D)	10,639円

\* 設定時における元本額は5,606,702,782円、当期中における追加設定元本額は2,499,246,738円、同解約元本額は1,881,116,722円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,639円です。

# ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

## ■損益の状況

当期 自 2017年10月19日 至 2018年4月18日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	△ 17,591円
受取利息	3,566
支払利息	△ 21,157
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>486,950,457</b>
売買益	631,971,493
売買損	△ 145,021,036
<b>(C) 信託報酬等</b>	△ 64,476,192
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>422,456,674</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>37,278,249</b>
(配当等相当額)	( 1,316,675)
(売買損益相当額)	( 35,961,574)
<b>(F) 合計 (D + E)</b>	<b>459,734,923</b>
<b>(G) 収益分配金</b>	△ 62,248,327
<b>次期繰越損益金 (F + G)</b>	<b>397,486,596</b>
追加信託差損益金	37,278,249
(配当等相当額)	( 1,316,675)
(売買損益相当額)	( 35,961,574)
分配準備積立金	360,208,347

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：18,127,059円（未監査）

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	21,441,126円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	401,015,548
(c) 収益調整金	37,278,249
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	459,734,923
(f) 分配金	62,248,327
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	397,486,596
(h) 受益権総口数	6,224,832,798口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	100円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、4月18日現在の基準価額（1万口当り10,639円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 総 額
	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率					
1 期末(2018年 4 月18日)	円 10,296	円 0	% 3.0	10,025	% 0.3	% 93.2	% —	% 3.9	百万円 45,558

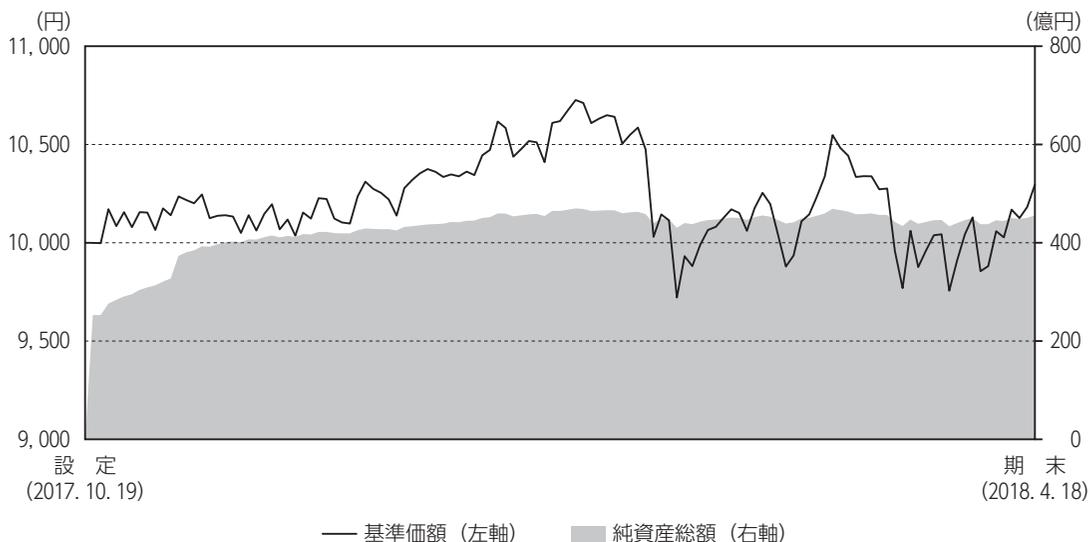
(注1) S & P 500種株価指数（円換算）は、S & P 500種株価指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

- (注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。  
 (注3) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。  
 (注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,296円

騰落率：3.0%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりましたが、保有銘柄の株価上昇がプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(設定) 2017年10月19日	10,000	—	10,000	—	—	—	—
10月末	10,065	0.7	10,060	0.6	84.2	—	4.0
11月末	10,123	1.2	10,168	1.7	90.3	—	4.5
12月末	10,344	3.4	10,494	4.9	89.1	—	4.4
2018年 1 月末	10,504	5.0	10,610	6.1	90.5	—	4.1
2 月末	10,197	2.0	10,182	1.8	89.9	—	4.1
3 月末	10,038	0.4	9,695	△ 3.1	91.2	—	4.0
(期末) 2018年 4 月18日	10,296	3.0	10,025	0.3	93.2	—	3.9

(注) 騰落率は設定比。

**投資環境について**

(2017. 10. 19 ~ 2018. 4. 18)

**米国中型株式市況**

米国中型株式市況は、米国景気の回復や堅調な企業業績動向、税制改革による企業利益の拡大への期待、原油価格の回復などが支援材料となり、設定時から2018年1月下旬にかけて上昇基調となりました。しかし、雇用統計が市場予想を上回り、米国の長期金利が上昇したことなどを受けて、2月上旬にかけて下落しました。その後、好調な世界経済や決算発表などを受けていったんは上昇に転じましたが、利上げ加速への警戒感や貿易摩擦への懸念などから、期末にかけては値動きの大きな展開となりました。

**為替相場**

米ドルの対円為替相場は、米国金利の上昇などを背景に株価が下落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、設定時から2018年3月下旬にかけて下落しました。その後も、貿易摩擦への懸念などが円高要因となりましたが、期末にかけては日米金利差の拡大や米国景気の回復見通しなどを受けて、米ドルは対円で小幅ながら上昇しました。

**ポートフォリオについて**

(2017. 10. 19 ~ 2018. 4. 18)

**当ファンド**

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資しました。

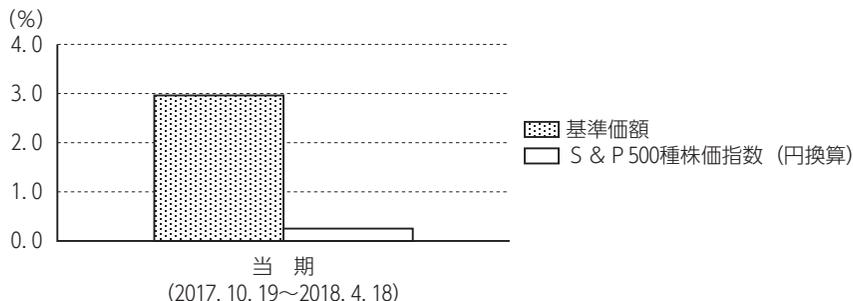
**ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド**

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率（投資信託証券を含む。）は、高位を維持しました。業種別では、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があるとみて、情報技術やヘルスケアなどを高位としました。期末の組入上位銘柄は、TD AMERITRADE HOLDING（金融）、SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING（資本財・サービス）、MICROCHIP TECHNOLOGY（情報技術）、TE CONNECTIVITY（情報技術）などでした。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年10月19日 ～2018年4月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	296

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

### ■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなると予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジーを活用する企業を選好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 10. 19～2018. 4. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	90円	0. 878%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 219円です。
（投 信 会 社）	(47)	(0. 458)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(41)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0. 033	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(3)	(0. 032)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 001)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	1	0. 009	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	94	0. 921	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	43,946,365	44,372,000	350,642	360,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	51,838,618千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	44,328,143千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	43,595,723	45,396,226

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	45,396,226	98.7
コール・ローン等、その他	582,817	1.3
投資信託財産総額	45,979,043	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.20円です。

(注3) ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(51,729,735千円)の投資信託財産総額(52,256,684千円)に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	45,979,043,691円
コール・ローン等	542,817,055
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	45,396,226,636
未収入金	40,000,000
(B) 負債	420,046,406
未払解約金	47,259,237
未払信託報酬	371,707,621
その他未払費用	1,079,548
(C) 純資産総額(A-B)	45,558,997,285
元本	44,248,535,061
次期繰越損益金	1,310,462,224
(D) 受益権総口数	44,248,535,061口
1万口当り基準価額(C/D)	10,296円

\*設定時における元本額は25,278,331,481円、当期中における追加設定元本額は20,643,703,300円、同解約元本額は1,673,499,720円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,296円です。

# ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

## ■損益の状況

当期 自 2017年10月19日 至 2018年4月18日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	△ 130,658円
受取利息	2,838
支払利息	△ 133,496
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>1,351,839,434</b>
売買益	1,389,738,495
売買損	△ 37,899,061
<b>(C) 信託報酬等</b>	△ 372,792,339
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>978,916,437</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>331,545,787</b>
(配当等相当額)	( 12,467,959)
(売買損益相当額)	( 319,077,828)
<b>(F) 合計 (D + E)</b>	<b>1,310,462,224</b>
<b>次期繰越損益金 (F)</b>	<b>1,310,462,224</b>
追加信託差損益金	331,545,787
(配当等相当額)	( 12,467,959)
(売買損益相当額)	( 319,077,828)
分配準備積立金	978,916,437

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：105,525,481円（未監査）

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	119,251,313円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	859,665,124
(c) 収益調整金	331,545,787
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,310,462,224
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,310,462,224
(h) 受益権総口数	44,248,535,061口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

## 運用報告書 第1期（決算日 2018年4月18日）

（計算期間 2017年10月19日～2018年4月18日）

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの第1期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および不動産投資信託証券
運用方法	<p>①主として、米国の中型株式等（※）に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※当ファンドにおける米国の中型株式等とは、米国の金融商品取引所上場および店頭登録の株式および不動産投資信託証券のうち、ジャナス・キャピタル・マネジメンツ・エルエルシーが時価総額をもとに中型と判断した銘柄をいいます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ、米国の中型株式等の中から、企業および業界の成長性、経営の質等を考慮し、調査対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ、調査対象銘柄に対して、キャッシュフロー、財務健全性、バリュエーション等のファンダメンタルズ分析をもとに、組入候補銘柄を決定します。</p> <p>ハ、組入候補銘柄の中から、高い投下資本利益率を有し持続可能な成長が期待できる銘柄を重視し、リスクを抑え中長期的な視点でポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメンツ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

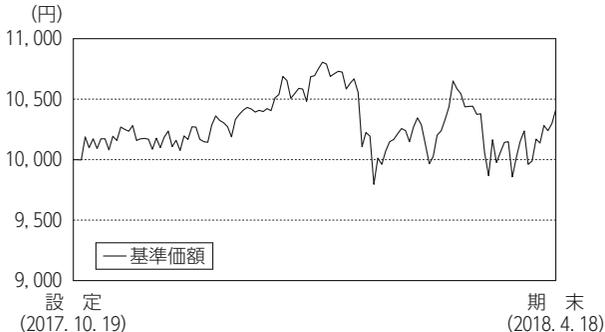
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：10,413円 騰落率：4.1%

【基準価額の主な変動要因】

当期の基準価額は、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりましたが、保有銘柄の株価上昇がプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国中型株式市況

米国中型株式市況は、米国景気の回復や堅調な企業業績動向、税制改革による企業利益の拡大への期待、原油価格の回復などが支援材料となり、設定時から2018年1月下旬にかけて上昇基調となりました。しかし、雇用統計が市場予想を上回り、米国の長期金利が上昇したことなどを受けて、2月上旬にかけて下落しました。その後、好調な世界経済や決算発表などを受けていったんは上昇に転じましたが、利上げ加速への警戒感や貿易摩擦への懸念などから、期末にかけては値動きの大きな展開となりました。

○為替相場

米ドルの対円為替相場は、米国金利の上昇などを背景に株価が下落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、設定時から2018年3月下旬にかけて下落しました。その後も、貿易摩擦への懸念などが円高要因となりましたが、期末にかけては日米金利差の拡大や米国景気の回復見通しなどを受けて、米ドルは対円で小幅ながら上昇しました。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率（投資信託証券を含む）は、高位を維持しました。業種別では、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があるとみて、情報技術やヘルスケアなどを高位としました。期末の組入上位銘柄は、TD AMERITRADE HOLDING（金融）、SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING（資本財・サービス）、MICROCHIP TECHNOLOGY（情報技術）、TE CONNECTIVITY（情報技術）などでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなると予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジを活用する企業を愛好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

年月日	基準価額		S & P 500種 株価指数 (円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	
	円	%	(参考指数)	%			%	%
(設定) 2017年10月19日	10,000	—	10,000	—	—	—	—	—
10月末	10,080	0.8	10,060	0.6	85.0	—	4.1	—
11月末	10,166	1.7	10,168	1.7	91.0	—	4.6	—
12月末	10,404	4.0	10,494	4.9	89.8	—	4.4	—
2018年1月末	10,584	5.8	10,610	6.1	91.0	—	4.1	—
2月末	10,288	2.9	10,182	1.8	90.4	—	4.1	—
3月末	10,142	1.4	9,695	△ 3.1	91.6	—	4.0	—
(期末) 2018年4月18日	10,413	4.1	10,025	0.3	93.6	—	3.9	—

(注1) 騰落率は設定比。

(注2) S & P 500種株価指数 (円換算) は、S & P 500種株価指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に關し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料 (株式)	(	4円 3)
(投資信託証券)	(	0)
有価証券取引税 (株式)	(	0 0)
その他費用 (保管費用)	(	1 1)
合計		4

- (注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 67,323.1 ( 78.67)	千アメリカ・ドル 437,707 (△ 94)	百株 2,305.41	千アメリカ・ドル 23,755

- (注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 232.477 ( —)	千アメリカ・ドル 19,794 ( —)	千口 — ( —)	千アメリカ・ドル — ( —)

- (注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1)株 式

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

買 柄	当 期			買 柄	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
MICROCHIP TECHNOLOGY INC (アメリカ)	千株 142.068	千円 1,432,510	円 10,083	AMPHENOL CORP-CL A (アメリカ)	千株 38.049	千円 360,676	円 9,479
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING (イギリス)	244.224	1,363,488	5,582	CADENCE DESIGN SYS INC (アメリカ)	65.657	323,359	4,924
TD AMERITRADE HOLDING CORP (アメリカ)	233.106	1,270,709	5,451	MSCI INC (アメリカ)	20.551	318,231	15,484
AON PLC (イギリス)	74.975	1,249,207	16,661	TELEFLEX INC (アメリカ)	8.582	253,520	29,540
TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	122.993	1,238,260	10,067	INTUIT INC (アメリカ)	13.776	253,110	18,373
BOSTON SCIENTIFIC CORP (アメリカ)	361.531	1,175,853	3,252	ABIOMED INC (アメリカ)	11.637	252,879	21,730
VERISK ANALYTICS INC (アメリカ)	108.938	1,068,256	9,806	RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR (アイルランド)	13.35	173,441	12,991
ON SEMICONDUCTOR CORP (アメリカ)	451.454	1,025,456	2,271	IQVIA HOLDINGS INC (アメリカ)	12.632	143,020	11,322
AMDOCS LTD (ガンジー)	133.812	987,469	7,379	CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD (カナダ)	6.14	117,167	19,082
XILINX INC (アメリカ)	117.526	954,816	8,124	TESARO INC (アメリカ)	13.126	83,815	6,385

- (注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2017年10月19日から2018年4月18日まで)

当				期			
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	98.046	1,170,828	11,941				
LAMAR ADVERTISING CO-A (アメリカ)	134.431	1,060,570	7,889				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)				
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	583.96	6,547	701,876	情報技術
SYNCHRONY FINANCIAL	845.02	2,921	313,156	金融
VERISK ANALYTICS INC	1,089.38	11,697	1,254,000	資本財・サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	733.95	7,164	767,990	情報技術
LULULEMON ATHLETICA INC	419.01	3,963	424,923	一般消費財・サービス
WR BERKLEY CORP	426.13	3,166	339,410	金融
TE CONNECTIVITY LTD	1,229.93	12,403	1,329,692	情報技術
DUNKIN' BRANDS GROUP INC	1,150.06	6,964	746,622	一般消費財・サービス
MSCI INC	294.51	4,421	473,950	金融
MIDDLEBY CORP	309.2	3,873	415,289	資本財・サービス
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	261.26	6,505	697,404	情報技術
GARTNER INC	322.25	3,797	407,080	情報技術
PUMA BIOTECHNOLOGY INC	214.87	1,435	153,867	ヘルスケア
SMITH (A. O.) CORP	824.27	5,398	578,769	資本財・サービス
GLOBAL PAYMENTS INC	583.94	6,534	700,538	情報技術
CARTER'S INC	423.76	4,475	479,755	一般消費財・サービス
SERVICEMASTER GLOBAL HOLDING	1,588.85	8,230	882,282	一般消費財・サービス
TELEFLEX INC	159.9	4,260	456,746	ヘルスケア
CARLISLE COS INC	573.53	5,773	618,881	資本財・サービス
AMETEK INC	347.31	2,652	284,375	資本財・サービス
WEX INC	628.26	10,189	1,092,273	情報技術
WORLD FUEL SERVICES CORP	797.02	2,130	228,382	エネルギー
COSTAR GROUP INC	254.66	9,594	1,028,537	資本財・サービス
SVB FINANCIAL GROUP	130.27	3,186	341,596	金融
OLD DOMINION FREIGHT LINE	401.77	6,009	644,194	資本財・サービス
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	355.24	4,350	466,425	情報技術
DEXCOM INC	478.71	3,514	376,774	ヘルスケア
ATHENAHEALTH INC	561.25	8,236	882,996	ヘルスケア
NATIONAL INSTRUMENTS CORP	1,883.55	9,628	1,032,197	情報技術
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	1,529.68	8,940	958,473	金融
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	628.98	4,834	518,308	ヘルスケア
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	726.09	1,443	154,739	ヘルスケア
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	824.05	5,605	600,876	情報技術
REXNORD CORP	1,587.78	4,790	513,523	資本財・サービス

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘柄	株数	期末評価額		業種等	
		金額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	千アメリカ・ドル	千円		
AMDOCS LTD	1,338.12	8,982	962,956	情報技術	
EURONET WORLDWIDE INC	198.26	1,533	164,353	情報技術	
ICU MEDICAL INC	166.24	4,261	456,839	ヘルスケア	
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	950.06	5,118	548,748	一般消費財・サービス	
IHS MARKIT LTD	883.5	4,337	465,031	資本財・サービス	
HARRIS CORP	274.43	4,581	491,177	資本財・サービス	
HENRY SCHEIN INC	418.14	2,969	318,344	ヘルスケア	
KLA-TENCOR CORP	785.11	8,684	931,019	情報技術	
LAM RESEARCH CORP	345.12	7,327	785,554	情報技術	
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A	1,354.22	8,404	900,939	情報技術	
RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	494.66	5,771	618,672	資本財・サービス	
NICE LTD - SPON ADR	316.68	3,061	328,210	情報技術	
HEICO CORP-CLASS A	393.38	2,964	317,753	資本財・サービス	
DBV TECHNOLOGIES SA-SPON ADR	272.13	651	69,838	ヘルスケア	
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	1,752.04	5,843	626,375	資本財・サービス	
GILDAN ACTIVEWEAR INC	2,273.69	6,764	725,125	一般消費財・サービス	
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	151.72	2,727	292,401	資本財・サービス	
WAYFAIR INC- CLASS A	188.91	1,289	138,193	一般消費財・サービス	
BEIGENE LTD-ADR	54.66	908	97,397	ヘルスケア	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	1,420.68	12,653	1,356,508	情報技術	
ALKERMES PLC	552.4	2,560	274,531	ヘルスケア	
STERIS PLC	872.38	8,458	906,761	ヘルスケア	
POLARIS INDUSTRIES INC	317.06	3,964	424,996	一般消費財・サービス	
PERKINELMER INC	1,177.82	8,927	957,068	ヘルスケア	
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	2,442.24	13,266	1,422,141	資本財・サービス	
ON SEMICONDUCTOR CORP	4,514.54	11,620	1,245,709	情報技術	
IQVIA HOLDINGS INC	685.51	6,772	726,048	ヘルスケア	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	409.48	2,401	257,451	一般消費財・サービス	
WABTEC CORP	292.08	2,416	259,004	資本財・サービス	
WATERS CORP	351.6	7,299	782,475	ヘルスケア	
WILLIAMS-SONOMA INC	486.58	2,372	254,338	一般消費財・サービス	
OMNICOM GROUP	578.95	4,336	464,855	一般消費財・サービス	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	436.35	8,603	922,296	資本財・サービス	
TD AMERITRADE HOLDING CORP	2,331.06	14,119	1,513,581	金融	
AON PLC	749.75	10,802	1,158,017	金融	
CELGENE CORP	456.34	4,157	445,657	ヘルスケア	
FLEX LTD	3,806.09	6,557	703,006	情報技術	
SEALED AIR CORP	1,690.55	7,651	820,233	素材	
COOPER COS INC/THE	236.37	5,373	576,053	ヘルスケア	
XILINX INC	1,175.26	8,213	880,529	情報技術	
INTUIT INC	192.91	3,491	374,307	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3,615.31	10,433	1,118,501	ヘルスケア	
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	525.58	6,467	693,290	ヘルスケア	
ファンド合計	株数、金額	65,096.36	453,751	48,642,212	
	銘柄数<比率>	77銘柄		<93.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

## (2) 外国投資信託証券

銘柄	当 期 末		
	口 数	評 価 額	額
	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ) LAMAR ADVERTISING CO-A CROWN CASTLE INTL CORP	134.431 98.046	8,584 10,406	920,286 1,115,587
合 計	232.477 2 銘柄	18,991	2,035,874 <3.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	48,642,212	93.1
投資信託証券	2,035,874	3.9
コール・ローン等、その他	1,578,598	3.0
投資信託財産総額	52,256,684	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.20円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(51,729,735千円)の投資信託財産総額(52,256,684千円)に対する比率は、99.0%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	52,256,684,975円
コール・ローン等	1,572,765,634
株式(評価額)	48,642,212,369
投資信託証券(評価額)	2,035,874,446
未収配当金	5,832,526
(B) 負債	277,986,713
未払金	177,984,932
未払解約金	100,000,000
その他未払費用	1,781
(C) 純資産総額(A-B)	51,978,698,262
元本	49,917,328,772
次期繰越損益金	2,061,369,490
(D) 受益権総口数	49,917,328,772口
1万口当り基準価額(C/D)	10,413円

\* 設定時における元本額は30,500,000,000円、当期中における追加設定元本額は21,289,584,208円、同解約元本額は1,872,255,436円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジあり)6,321,605,506円、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジなし)43,595,723,266円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,413円です。

### ■損益の状況

当期 自 2017年10月19日 至 2018年4月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	188,511,182円
受取配当金	181,498,687
受取利息	7,382,076
支払利息	△ 369,581
(B) 有価証券売買損益	1,478,520,436
売買益	5,224,842,440
売買損	△ 3,746,322,004
(C) その他費用	△ 3,333,356
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,663,698,262
(E) 解約差損益金	△ 75,744,564
(F) 追加信託差損益金	473,415,792
(G) 合計(D+E+F)	2,061,369,490
次期繰越損益金(G)	2,061,369,490

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。